

66 東京開成学校法学給費生藤田隆三郎徴兵免役に付照会

〔明治九年十二月二十五日〕

当県士族伊予国宇和郡鋸町居住士族藤田敏興三男

藤田隆三郎

右之者明十年徴兵相当ニ付取調候処目今其校法学給費生徒ノ旨届出候然ルニ右ハ徴兵令参考第二十条ニ適當ノ者ニ候ハ、免役ノ部分ニ可組込候条本令第六章第十三条ノ例ニ由リ教官ノ証書科目免許書等至急御差越有之度若又不適當之者ニ候ハ、明年一月中必ス帰郷候様御達有之度依之為念参考第二十条之写相副此段至急及御照会候也

明治九年十二月廿五日

愛媛県権(マ) 岩村高俊 印

東京開成学校御中

徴兵令参考

第二十条 本令同章第五条ニ示シタル文部ノ生徒ハ外国語学英語  
仏語  
獨語  
其他ヲ学ヒ三ヶ年間ノ教科ヲ卒業シタル以上並ニ専門学修業ノ者又文部省直轄師範学校及ヒ各地方設置ノ公立師範学校ニ入り修業一期六ヶノ課程ヲ卒リ其証書ヲ得タル以上ノ生徒及ヒ全期卒業ノ証書ヲ得タル者並ニ該学校ニ於テ其試験ヲ經上第ノ証書ヲ得タル者及文部省囑任学校校長教員ハ免役ニ属スヘキハ勿論省使庁府県其他公私学校ノ生徒ハ都テ文部ノ生徒ニ比較シ外国語学三ヶ年間ノ教科ヲ卒業シタル生徒ニ相当ノ者或ハ専門学修業生徒ニ相当ノ者及中学教科ヲ卒ハル者ハ免役ニ属スヘシ因テ本令第六章第十三条ノ例ヲ踐ミ徴兵連名簿調ノ時各自証書ヲ出サシムヘシ

但即今文部ノ学則ヲ以テ比シ難キ土地柄或ハ国学其他学則未

定ノ馬医術等ノ如キ判然分界ヲ付ケ難キ者ハ総テ徴兵連名簿ニ載セ徴兵署開設ノ并各自其修業履歴並ニ教師ノ証書ヲ以テ申立ツヘシ

〔含要類纂〕卷之七拾八下、明治九年、諸向往復、(四)